

# 電子計算機プログラミング

## 第6回シンポジウム報告集刊行について

数理科学の総合研究第4班として、昭和35年1月に電子計算機プログラミングシンポジウムを開き、それから毎年1月回を重ね、第4回をもつて総合研究が解散されたが、このシンポジウムを続けたいとの希望が強く、昨年第5回を開いて、盛況のうちに終つた。全国各地に分散している同好の研究者が一堂に会して話し合い論じ会う機会としては、まことに得がたいので、ここに第6回目のシンポジウムを開くこととなつた。

参加者の数も毎回増し、今回は実に170名に達する盛況で、会場の選定、シンポジウムの運営などが問題となつて来た。

規模の大きい電子計算機が容易につかえるようになって来た現在、将来の発展のためにこのシンポジウムの持つ意義が、今までに比べて、質量ともに一層高まつて来たと感じる次第である。

研究内容も現時点での重要な方面を主として各方面にわたり、今回の討論も有意義に終ることと期待している。

今回のシンポジウムに当つて、幹事団が長期にわたつて、具体的な企画、準備に大変な努力を払われたことに、深く感謝する。また第5回、第6回とシンポジウムを開きたいとした希望を入れて、財的な支持を与えて下さつた敎社には、ここに厚く感謝する次第で、これがなかつたら、この有意義なシンポジウムを持つことはできなかつたであろうと記しておきたい。さらに慶応工学会がこの運営事務を引き受けて、シンポジウム開催に支障のないようにして下さつたことに感謝する。

電子計算機プログラミング  
委員会委員長

山 内 二 郎

本 PDF ファイルは 1965 年発行の「第 6 回プログラミング—シンポジウム報告集」をスキャンし、項目ごとに整理して、情報処理学会電子図書館「情報学広場」に掲載するものです。

この出版物は情報処理学会への著作権譲渡がなされていませんが、情報処理学会公式 Web サイトの [https://www.ipsj.or.jp/topics/Past\\_reports.html](https://www.ipsj.or.jp/topics/Past_reports.html) に下記「過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について」を掲載して、権利者の検索をおこないました。そのうえで同意をいただいたもの、お申し出のなかったものを掲載しています。

#### 過去のプログラミング・シンポジウム報告集の利用許諾について

情報処理学会発行の出版物著作権は平成 12 年から情報処理学会著作権規程に従い、学会に帰属することになっています。

プログラミング・シンポジウムの報告集は、情報処理学会と設立の事情が異なるため、この改訂がシンポジウム内部で徹底しておらず、情報処理学会の他の出版物が情報学広場 (=情報処理学会電子図書館) で公開されているにも拘らず、古い報告集には公開されていないものが少からずありました。

プログラミング・シンポジウムは昭和 59 年に情報処理学会の一部門になりましたが、それ以前の報告集も含め、この度学会の他の出版物と同様の扱いにしたいと考えます。過去のすべての報告集の論文について、著作権者（論文を執筆された故人の相続人）を探し出して利用許諾に関する同意を頂くことは困難ですので、一定期間の権利者搜索の努力をしたうえで、著作権者が見つからない場合も論文を情報学広場に掲載させていただきたいと思えます。その後、著作権者が発見され、情報学広場への掲載の継続に同意が得られなかった場合には、当該論文については、掲載を停止致します。

この措置にご意見のある方は、プログラミング・シンポジウムの辻尚史運営委員長 ([tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp](mailto:tsuji@math.s.chiba-u.ac.jp)) までお申し出ください。

加えて、著作権者について情報をお持ちの方は事務局まで情報をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

期間：2020 年 12 月 18 日～2021 年 3 月 19 日

掲載日：2020 年 12 月 18 日

プログラミング・シンポジウム委員会

情報処理学会著作権規程

<https://www.ipsj.or.jp/copyright/ronbun/copyright.html>